

1年 ビジュアルデザイン科

デザイン術

担当教員 大石恵美子

受講アトリエ 【401】

2025/10/03(金)- 2026/02/27(金)

11:00-12:30

授業内容

多くの事例を紹介し → 表現の技法を学び → 自身の技術にしてもらうため、制作もします。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	10月3日	金	○	—	ガイダンス		実技カリキュラム	
2	10月10日	金	○	—	目立つ技「過剰」		実技カリキュラム	
3	10月17日	金	○	—	目立つ技「羅列」		実技カリキュラム	
4	10月24日	金	○	—	目立つ技「シンプル」		実技カリキュラム	
5	10月31日	金	○	—	目立つ技「余白」		実技カリキュラム	
6	11月7日	金	○	—	作品鑑賞-1		実技カリキュラム	作品展示の準備あり
7	11月14日	金	○	—	目立つ技「見立て」		実技カリキュラム	
8	11月21日	金	○	—	目立つ技「擬人化」		実技カリキュラム	
9	11月28日	金	○	—	目立つ技「視点」		実技カリキュラム	
10	12月5日	金	○	—	目立つ技「可視化」		実技カリキュラム	
11	12月12日	金	○	—	作品鑑賞-2		実技カリキュラム	作品展示の準備あり
冬季休暇								
12	1月9日	金	○	—	目立つ技「シンボル」		実技カリキュラム	
13	1月16日	金	○	—	目立つ技「反復」		実技カリキュラム	
14	1月23日	金	○	—	目立つ技「デフォルメ」		実技カリキュラム	
15	1月30日	金	○	—	目立つ技「錯視」		実技カリキュラム	
16	2月6日	金	○	—	作品鑑賞-3		実技カリキュラム	作品展示の準備あり
17	2月13日	金	○	—	目立つ技「タイポグラフィ」		実技カリキュラム	
18	2月20日	金	○	—	目立つ技「リアル」		実技カリキュラム	
19	2月27日	金	○	—	作品鑑賞-4		実技カリキュラム	作品展示の準備あり

学習目標

アスリートが筋トレをするように、デザイナーに適したトレーニングをします。基礎的なデザインの「術」を身につけて、創作のスキルアップを目指してください。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

ガイダンスにて説明

評価方法

提出課題・授業態度で採点。（課題は期限内に提出することを重視します）

サブカル表現研究

担当教員 渭原百藻

受講アトリエ【402】

2025/04/9(水)- 2025/09/24(水)

9:20-10:50

授業内容

紹介されないと見る機会がないであろうラインディペンデントアニメーションの鑑賞や、言語や効果音の分析など、他の授業では触れられない教養の概要に触れます。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水	○	オリエンテーション	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
2	4月16日	水	○	体癖論によるキャラ分析	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
3	4月23日	水	○	シナリオ分析&課題①発表	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
	4月30日	水						
4	5月7日	水	○	課題①講評&課題②発表	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
5	5月14日	水	○	著作権&ネタの見つけ方	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
6	5月21日	水	○	課題②作品プレゼン	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
7	5月28日	水	○	キャッチコピー分析	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
8	6月4日	水	○	効果音・音楽分析	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
9	6月11日	水	○	AKIRA（前）&個別相談	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
10	6月18日	水	○	AKIRA（後）&個別相談	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
11	6月25日	水	○	倫理哲学 概要	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
12	7月2日	水	○	ハーツフェルト・黒澤明	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
13	7月9日	水	○	希望者個別相談	社会とクリエイター		キャラクターデザイン基礎A	
夏季休暇								
14	9月3日	水	○	課題②講評	社会とクリエイター		社会連携活動授業	
15	9月17日	水	○	悪と信仰と美しさ	社会とクリエイター		社会連携活動授業	
16	9月24日	水	○	就職と勉学	社会とクリエイター		社会連携活動授業	

学習目標

新たな興味関心へのきっかけとなったり、今後の制作において視野を広く持って臨めるよう、ジャンルに問わずさまざまな知識を取り入れてほしいと考えています。

予習・準備物

自己紹介のための4つの情報を用意してください。ただし、4つのうち1つは嘘にすること。

注意事項

評価方法

出席と提出課題による採点

日本美術史A

担当教員 北 進一

受講アトリエ【502】

2025/04/11(金)-2024/09/26(金)

11:00-12:30

授業内容

最初に法隆寺金堂釈迦三尊像や玉虫厨子、広隆寺弥勒菩薩半跏思惟像など飛鳥時代の仏教美術から始まり、奈良時代の興福寺阿修羅像や東大寺法華堂不空罽索観音像、平安時代の神護寺薬師如来像と東寺講堂諸仏、平等院鳳凰堂阿弥陀如来像、平安仏画、鎌倉時代の運慶仏などの仏教美術を通観する。その後、平安末期の信貴山縁起絵巻や鳥獣戯画、室町時代の雪舟・雪村などの水墨画を取り上げ、古代・中世の日本美術の本質を探ってゆく。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考	
1	4月11日	金	○	—	飛鳥・奈良(白鳳)時代の国宝仏像		デッサン基礎		
2	4月18日	金	○	—	奈良時代の国宝仏像		グリザイユ		
3	4月25日	金	○	—	飛鳥・奈良時代の国宝絵画		版画基礎		
4	5月9日	金	○	—	正倉院の絵画		版画基礎		
5	5月16日	金		北先生が古美術研修に参加するため休講				イラスト基礎	
6	5月23日	金	○	—	密教の成立と平安時代の国宝仏像		イラスト基礎		
7	5月30日	金	○	—	平安時代の国宝仏像		人物デッサン		
8	6月6日	金	○	—	平安時代の国宝仏画		人物着彩		
9	6月13日	金	○	—	平安時代のやまと絵と四大絵巻		銅版		
10	6月20日	金	○	—	平安時代の四大絵巻		銅版		
11	6月27日	金	○	—	平安時代の四大絵巻		アクリル画		
12	7月4日	金	○	—	鎌倉時代の国宝仏像		テーマ作成		
13	7月11日	金	○	—	鎌倉時代の国宝絵画		創形際出品作品		
14	9月5日	金	○	—	水墨画の成立		シルクスクリーン		
15	9月19日	金	○	—	休講		人体着彩		
16	9月26日	金	○	—	室町時代の国宝絵画		カットイラスト		

学習目標

古代から中世までの日本美術は、東アジア文化圏の産物の一端として、そのイメージの源泉のほとんどを朝鮮半島や中国大陸に求めることができる。本講は、仏像・仏画・絵巻物・水墨画などを取り上げ、朝鮮や中国の作例と比較して、それらの造形（イメージ）の本質を具体的に追求してゆく。日本美術史を従来の様式論でおさえるのではなく、イメージの解読という新たな視点から日本文化史の中に位置づけて探求してみたい。

予習・準備物

無し

注意事項

無し

評価方法

レポート提出

1年 ファインアート科

日本美術史B

担当教員 北 進一

受講アトリエ【502】

2025/10/03(金)-2026/01/30(金)

11:00-12:30

授業内容

最初に日本絵画の黄金時代とされる桃山時代の絵画、特に狩野永徳と長谷川等伯の絵画などから始まり、俵屋宗達や尾形光琳の琳派絵画など江戸時代の絵画へ展開してゆく過程を探究する。その後、池大雅や与謝蕪村などの文人画、円山応挙などの写実派、伊藤若冲などの奇想派や浮世絵師の絵画を取り上げ、江戸絵画の本質を探つてゆく。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	10月3日	金	○	—	鎌倉時代の国宝絵画		実技カリキュラム	
2	10月10日	金	○	—	水墨画の成立		実技カリキュラム	
3	10月17日	金	○	—	室町時代の国宝絵画		実技カリキュラム	
4	10月24日	金	○	—	桃山時代の絵画 その1		実技カリキュラム	
5	10月31日	金	○	—	桃山時代の絵画 その2		実技カリキュラム	
6	11月7日	金	○	—	桃山時代の絵画 その3		実技カリキュラム	
7	11月14日	金	○	—	桃山時代の絵画 その4		実技カリキュラム	
8	11月21日	金	○	—	桃山時代の絵画 その5		実技カリキュラム	
9	11月28日	金	○	—	江戸時代の絵画 その1		実技カリキュラム	
10	12月5日	金	○	—	江戸時代の絵画 その2		実技カリキュラム	
11	12月12日	金	○	—	江戸時代の絵画 その3		実技カリキュラム	
冬季休暇								
12	1月9日	金	○	—	江戸時代の絵画 その4		実技カリキュラム	
13	1月16日	金	○	—	浮世絵の変遷 その1		実技カリキュラム	
14	1月23日	金	○	—	浮世絵の変遷 その2		実技カリキュラム	
15	1月30日	金	○	—	浮世絵の変遷 その3		実技カリキュラム	

学習目標

近世以降の日本美術は、中世までの宗教色の濃い美術から脱し、世俗的で鑑賞性の高い美術へ変貌してゆく。本講は、桃山時代の障壁画や江戸絵画などを取り上げ、独自な色彩と形態を追求してゆく有様を見てゆく。日本美術史を従来の様式論でおさえるのではなく、イメージの解読という新たな視点から日本文化史の中に位置づけて探求してみたい。

予習・準備物

無し

注意事項

無し

評価方法

レポート提出

社会とクリエイター

担当教員 田中北斗

受講アトリエ [401]

2025/04/09(水)-2025/09/24(水)

11:00-12:30

授業内容

毎回、講義を中心にプロのクリエイターに必要な知識や考え方を養います。

授業時間内の後半では、様々なテーマに合わせて各自の意見やアイデアを文章やラフスケッチなどの提出することもあります。

数回に一度、様々なジャンルで活躍するクリエイターを招いたトークセッションを開催。

クリエイターになるためのプロセスなどを伺います。質問コーナーも予定。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水	○	サブカル表現研究	オリエンテーション 及び 講義		キャラデザ基礎A	
2	4月16日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
3	4月23日	水	○	サブカル表現研究	●クリエイタートーク vol.1		キャラデザ基礎A	ゲストを招いたトーク
	4月30日	水						
4	5月7日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
5	5月14日	水	○	サブカル表現研究	自習 (課題レポート)		キャラデザ基礎A	
6	5月21日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
7	5月28日	水	○	サブカル表現研究	●クリエイタートーク vol.2		キャラデザ基礎A	ゲストを招いたトーク
8	6月4日	水	○	サブカル表現研究	●クリエイタートーク vol.3		キャラデザ基礎A	ゲストを招いたトーク
9	6月11日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
10	6月18日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
11	6月25日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
12	7月2日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
13	7月9日	水	○	サブカル表現研究	●クリエイタートーク vol.4		キャラデザ基礎A	ゲストを招いたトーク
夏季休暇								
14	9月3日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	
15	9月17日	水	○	サブカル表現研究	●クリエイタートーク vol.5		キャラデザ基礎A	ゲストを招いたトーク
16	9月24日	水	○	サブカル表現研究	講義		キャラデザ基礎A	

学習目標

クリエイターになるための考え方 (アイデアや企画) や社会との関わり方、クリエイターの職業や活動スタイルなど、

講義やゲストを招いたトークセッションを通して学びます。

予習・準備物

筆記用具: 授業の後半に、質問やアイデアなどを「文章・ラフスケッチ」などの形で提出していただくことがあります。

注意事項

評価方法

出席状況をベースに、授業態度 及び 提出物状況による採点

1年 ファインアート科

視覚文明史

担当教員 太田克彦

受講アトリエ【502】

2025/10/01(水)-2026/01/28(水)

11:00-12:30

授業内容

古代から現代、そして未来までのパースペクティブを、視覚文化という次元から検討する。その分野は文学や演劇、ダンス、ファッションから音楽にまで広げ、それらが美術とどのように関わっているのかを学習する。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	10月1日	水	○	—	戦争は日常の延長にある		実技カリキュラム	
2	10月8日	水	○	—	戦争の怒りと悲しみの表現		実技カリキュラム	
3	10月15日	水	○	—	ベルリンの壁をめぐるアーティストの戦い		実技カリキュラム	
4	10月22日	水	○	—	最強の落書き		実技カリキュラム	
5	10月29日	水	○	—	脱劇場への挑戦		実技カリキュラム	
6	11月5日	水	○	—	田名網敬一		実技カリキュラム	
7	11月12日	水	○	—	岡本太郎		実技カリキュラム	
8	11月19日	水	○	—	縄文		実技カリキュラム	
9	11月26日	水	○	—	黒澤明と能		実技カリキュラム	
10	12月3日	水	○	—	手塚治虫VSウォルト・ディズニー		実技カリキュラム	
11	12月10日	水	○	—	バルタパスの「ジンガロ」		実技カリキュラム	
冬季休暇								
12	1月7日	水	○	—	世界を席卷する現代美術家実		実技カリキュラム	
13	1月14日	水	○	—	肉体と実在		実技カリキュラム	
14	1月21日	水	○	—	目と触覚の関係		実技カリキュラム	
15	1月28日	水	○	—	建築から宇宙へ		実技カリキュラム	

学習目標

制作上の技術は必須である。しかしそれはあくまでも必要条件。名作と呼ばれている作品には、すべて優れた発想と想像力がある。したがって作品内容をより高めるための発想力を身につける方法を学ぶ。

予習・準備物

注意事項

評価方法

期末のレポート課題により採点

1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

英会話

担当教員 ティム・ウェイレン

受講アトリエ 【502】

2025/10/02(木)-2026/01/29(木)

9:20-12:30

授業内容

海外の友達と会話するときや、芸術・デザインの世界の現場で英語を使うときでも、スムーズにコミュニケーションができるように、レッスンはフリートーク、リスニング演習、簡単なテキスト（プリント）の三つの部分に分けられています。リラックスした雰囲気の中で自分の英語力を伸ばしましょう。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	10月2日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
2	10月9日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
3	10月16日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
4	10月23日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
5	10月30日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
6	11月6日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
7	11月13日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
8	11月20日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
9	11月27日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
10	12月4日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
11	12月11日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
冬季休暇								
28	1月8日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
29	1月15日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
30	1月22日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
31	1月29日	木	○	英会話			実技カリキュラム	

学習目標

芸術やデザイン分野で活躍しようと思っている人たちに役立つ表現および単語に焦点を合わせて基本英会話レッスン。

予習・準備物

ノートと筆記用具を持ってきてください。

注意事項

評価方法

評価については主に授業への参加頻度と出された課題に対する採点をもとに行います。

1年 ファインアート科

文章技法論

担当教員 太田克彦

受講アトリエ【502】

2025/04/09(水)-09/24(水)

11:00-12:30

授業内容

伝えるための道具として言葉を使う前に、しりとりや回文、川柳といったナンセンスやリズムによる言葉遊びから始める。与えられたキーワードで絵を描いたあとから作文するという方法により、想像力を広げていく。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水	○	-	セルフポートレート（自画像）を書く		実技カリキュラム	
2	4月16日	水	○	-	ことば遊び [1] しりとり、アクロスティック（頭文字で遊ぶ）		実技カリキュラム	
3	4月23日	水	○	-	ことば遊び [2] アナグラム（文字の並べ替え）、回文		実技カリキュラム	
4	5月7日	水	○	-	ことば遊び [3] 川柳をつくる		実技カリキュラム	
5	5月14日	水	○	-	ことば遊び [4] 短歌をつくる		実技カリキュラム	
6	5月21日	水	○	-	オートマティズム（自動記述）の実験		実技カリキュラム	
7	5月28日	水	○	-	記憶にあるイメージをスケッチする		実技カリキュラム	
8	6月4日	水	○	-	マインドマップ（次元を変えたメモのとり方）		実技カリキュラム	
9	6月11日	水	○	-	五感を言葉にする		実技カリキュラム	
10	6月18日	水	○	-	オノマトペを楽しむ		実技カリキュラム	
11	6月25日	水	○	-	民話のパロディをつくる		実技カリキュラム	
12	7月2日	水	○	-	映像を文章に起こす		実技カリキュラム	
13	7月9日	水	○	-	落語・お笑いに学ぶ		実技カリキュラム	
夏季休暇								
14	9月3日	水	○	-	動きを言葉化する		実技カリキュラム	
15	9月17日	水	○	-	詩を書く		実技カリキュラム	
16	9月24日	水	○	-	自作を語る		実技カリキュラム	

学習目標

文章を書くことに対する苦手意識をまず払拭し、言葉を連ねる作業の楽しさを実感する。このトレーニングにより、言葉が美術制作をするときに、色や形や空間を構成するうえでより効果を上げていく役割を果たせるようにする。

予習・準備物

注意事項

評価方法

提出課題の評価による平常点で行う。

1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

英会話

担当教員 ティム・ウェイレン

受講アトリエ 【502】

2025/04/10(木)-2025/01/29(木)

9:20-12:30

授業内容

海外の友達と会話するときや、芸術・デザインの世界の現場で英語を使うときでも、スムーズにコミュニケーションができるように、レッスンはフリートーク、リスニング演習、簡単なテキスト（プリント）の三つの部分に分けられています。リラックスした雰囲気の中で自分の英語力を伸ばしましょう。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月10日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
2	4月17日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
3	4月24日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
4	5月8日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
5	5月15日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
6	5月22日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
7	5月29日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
8	6月5日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
9	6月12日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
10	6月19日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
11	6月26日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
12	7月3日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
13	7月10日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
夏季休暇								
14	9月4日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
15	9月18日	木	○	英会話			実技カリキュラム	
16	9月25日	木	○	英会話			実技カリキュラム	

学習目標

芸術やデザイン分野で活躍しようと思っている人たちに役立つ表現および単語に焦点を合わせて基本英会話レッスン。

予習・準備物

ノートと筆記用具を持ってきてください。

注意事項

評価方法

評価については主に授業への参加頻度と出された課題に対する採点をもとに行います。

対象者：研究科留学生・本課程留学生

日本語B

担当教員 木村恵介、西形あゆみ

受講アトリエ 【501】

2025/4/10(木)～2025/9/25(木)

9：20 -12：30

授業内容

各回で定められたテーマに沿った会話活動を行います。必要に応じ、日本事情・周辺知識にも触れていきます。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考	
1	4月10日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
2	4月17日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
3	4月24日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
4	5月8日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
5	5月15日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
6	5月22日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
7	5月29日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
8	6月5日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
9	6月12日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
10	6月19日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
11	6月26日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
12	7月3日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
13	7月10日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
夏季休暇									
14	9月4日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
15	9月9日	火	○	日本語			実技カリキュラム	*9月11日(木)の補講日	
	9月11日	木		創形祭準備					
16	9月18日	木	○	日本語			実技カリキュラム		
17	9月25日	木	○	日本語			実技カリキュラム		

学習目標

テーマに沿って、且つ他者の意見も踏まえて、自分の考えや経験などを適切な日本語でわかりやすく語れることを目指します。

予習・準備物

筆記用具・予告されたテーマについて考えをまとめておくこと

注意事項

必要なことはメモをとる習慣をつけておくこと

評価方法

授業態度・会話活動時のパフォーマンスによる採点

1年 ビジュアルデザイン科

色彩論

担当教員 岩崎沙織

受講アトリエ 【401】

2025/04/11(金)- 2025/07/11(金)

9:20-10:50

授業内容

デザインにおける色の役割、色彩の基礎知識、色彩心理、色彩調和、配色イメージの講義・課題制作。UC（色のユニバーサルデザイン）の講義。 ※AFT色彩検定3級・UC級対応。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月11日	金	○	オリエンテーション・自己紹介	—		実技カリキュラム	
2	4月18日	金	○	デザインにおける色の役割	—		実技カリキュラム	
3	4月25日	金	○	課題制作①	—		実技カリキュラム	
	5月2日	金						
4	5月9日	金	○	色彩基礎	—		実技カリキュラム	
5	5月16日	金	○	課題制作②	—		実技カリキュラム	
6	5月23日	金	○	色彩心理	—		実技カリキュラム	
7	5月30日	金	○	課題制作③	—		実技カリキュラム	
8	6月6日	金	○	色彩調和	—		実技カリキュラム	
9	6月13日	金	○	課題制作④	—		実技カリキュラム	
10	6月20日	金	○	配色イメージ	—		実技カリキュラム	
11	6月27日	金	○	課題制作⑤	—		実技カリキュラム	
12	7月4日	金	○	課題発表	—		実技カリキュラム	
13	7月11日	金	○	UC (色のユニバーサルデザイン)	—		実技カリキュラム	

学習目標

カラーコーディネートやUC（色のユニバーサルデザイン）など、実践的な色の知識・テクニック習得を目指します。配色ルールや色彩イメージを理解し、色で表現する力と色を伝える力を身につけます。

予習・準備物

カラーカード（新配色カード199a）、はさみ、のり、雑誌（オリエンテーションで説明）

注意事項

課題の目的を理解し、主体的に取り組みましょう。授業内容は前後したり変更する場合があります。課題制作の時間に色彩検定の質問・相談を

評価方法

提出課題・授業態度で採点。（課題は期限内に提出することを重視します）